

# 千葉県 デジタル・トランスフォーメーション推進戦略

別冊（取組に係る施策集：令和8年度版）



CHIBA DX

## ちばDXポータル

県と県内全ての市町村のオンライン申請の窓口やLINE・Zoomなどで相談できるサービスを集約したポータルサイト「ちばDXポータル」を令和6年12月3日に開設しました。



- DXの「X」は「変革/価値創造」を意味します。



千葉県DX推進戦略↑

- 千葉県DX推進戦略においてもこのことを基本的な考え方とし、**新たな価値の創出、組織の変革**に取り組んでいます。
- この資料では、令和8年度の具体的な取組について、紹介します。

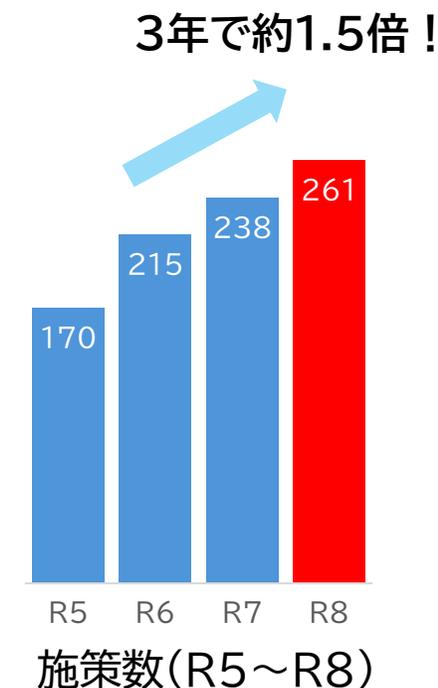
【施策数】

令和8年度版 **261施策**※1 (令和7年度版 238施策)

※1 戦略の目指す姿の実現に向けた取組に係る施策であり、システム保守事業等は除く

【目指す姿の具体像ごとの施策数】

『暮らし』のDX	74施策
『仕事・生きがい』のDX	49施策
『産業』のDX	50施策
『行政』のDX	88施策



【予算額】

令和8年度版 **14,783百万円**※2 (令和7年度版 13,127百万円)

※2 令和8年度当初予算で措置された事業が対象  
(一部令和7年度2月補正予算を含む。なお、「〇〇の一部」などの施策を除く)

※3 施策数・予算額について、再掲事業は計上していません。

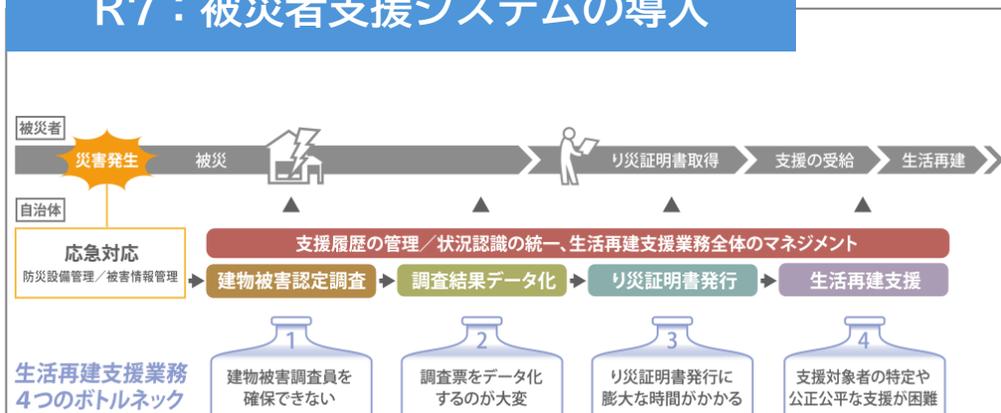


# システム活用で被災者支援を迅速化

施策集No  
10・11  
【一部新規・拡充】

令和7年度から県・市町村で共同利用している被災者支援システムについて、令和8年度からは応急危険度判定にも利用を拡大し、被災者支援の更なる迅速化を図ります。

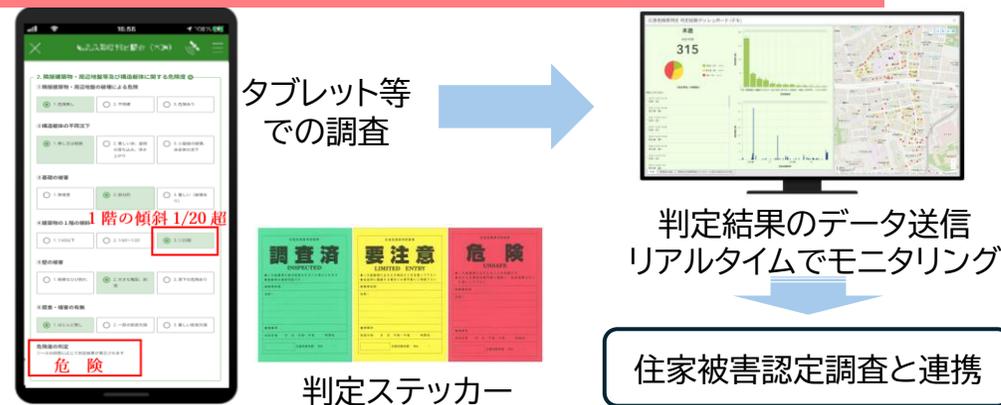
## R7：被災者支援システムの導入



住家被害認定調査にシステムを活用し、  
被災証明書の発行を迅速化

NEXT !

## R8：システム活用範囲を拡大



地震発生直後に行う応急危険度判定にもシステムを活用し、住家被害認定調査と連携することで、更なる対応の迅速化

# デジタル技術で暮らしの安全確保

施策集No  
23・26・35  
【一部新規】

デジタル技術は暮らしを豊かにする一方、詐欺などの犯罪に悪用される恐れがあります。デジタル技術を用いることで、暮らしの安全を守ります。



暗号資産の追跡や、スマートフォンの解析の迅速・効率化などにより、捜査能力の更なる強化を図ります。



# デジタル広告活用で守る県民の安全

施策集No  
18・19・20  
【拡充】

チラシやポスターだけではなく、SNS広告・ネット検索に連動した広告のほか、新たに無料配信動画サービスを活用した動画広告などを活用し、電話de詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺被害の防止や交通事故から県民を守ります。

**SNSを悪用した投資詐欺が急増!**



千葉県マスコットキャラクター  
チーバくん



**飲酒運転  
根絶**



# 衛星画像の更なる活用で業務を効率化

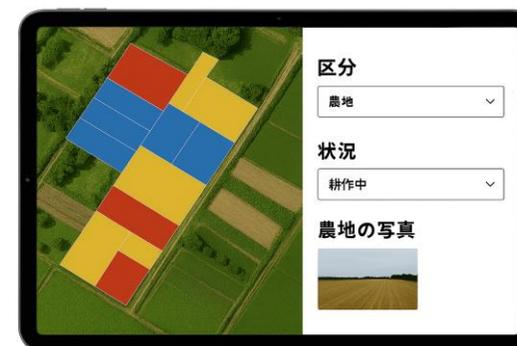
施策集No  
72・151  
【一部新規】

令和6年度からの衛星画像を活用した不適正盛土の監視に加え、令和8年度は、農地の耕作状況の判別にも衛星画像を活用します。

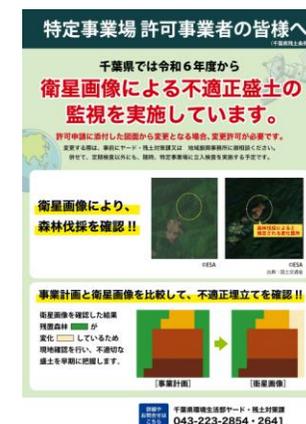
スペースパトロール (残土・再生土対策)	令和6年度	令和7年度
衛星画像の活用	一部の地域	県内全域
活用事業	残土条例、再生土条例	残土条例、再生土条例 (盛土規制法)

+ α

遊休農地リモートセンシング 導入モデル事業	令和8年度
衛星画像の活用	一部の地域
活用事業	農地の利用状況調査 (農地法)



衛星データをAI解析し、  
現地調査を効率化！



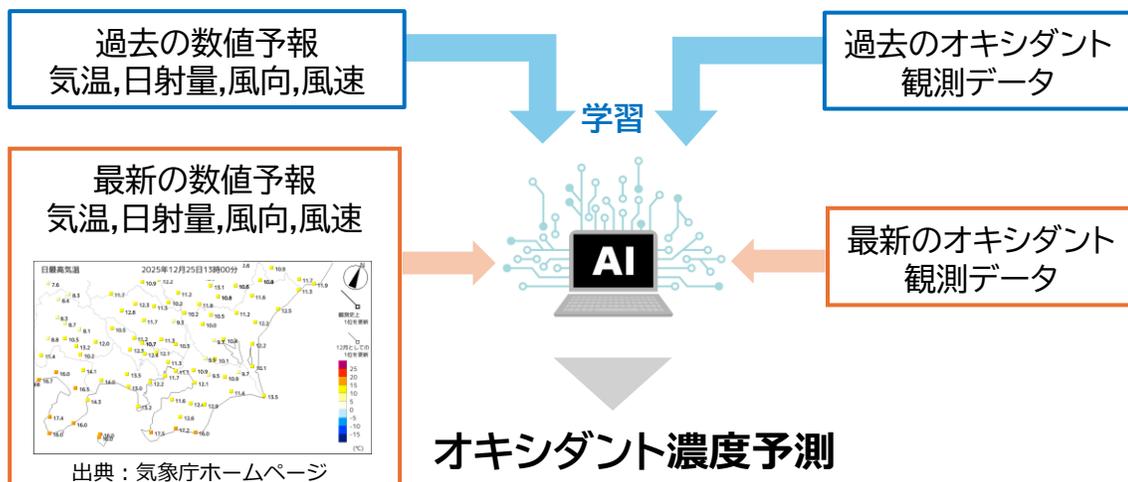
# AI活用で環境予測・監視を効率化

施策集No  
66・67  
【新規】

AIを活用した大気汚染や航空機騒音の監視を高度化するシステムを開発・導入し、県民の健康保護と職員の業務効率化を実現します。

## AIを活用した光化学スモッグ予測事業

AIでオキシダント(光化学スモッグの原因となる物質)濃度予測を行い、迅速に情報提供



## 航空機騒音監視システム整備事業

AIで航空機騒音を判定し、業務を効率化



# 誰もが暮らしやすい社会の実現

施策集No  
7・60・86・106  
【拡充】

デジタル技術により、誰もがその人らしく生きる・分かり合える共生社会を実現します。

## ちばバリアフリーマップ



## 議場傍聴席における 字幕表示



## 視覚障害者等向け ハザードマップ

きいてみる？  
あなたのまわりの災害リスク

Uni-Voice  
「耳で聴くハザードマップ」

この場所の危険度は、千葉県中央防災センターのデータを基に算出されています。これは、音で知らせることで、視覚障害者や高齢者にも災害リスクを伝えることができます。また、音声ガイド機能により、視覚障害者でも安心して利用することができます。

詳細は裏面へ



## 電子書籍サービス



# 誰もが暮らしやすい社会の実現

施策集No  
82・87・89  
【一部新規】

デジタル技術により、誰もがその人らしく生きる・分かり合える共生社会を実現します。

## 運転免許証更新時のオンライン講習多言語化等

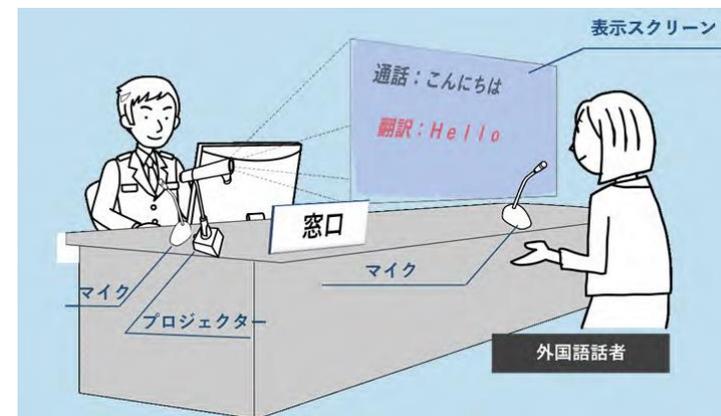


## 在住外国人向け理解促進事業

外国人住民に向けた日本の生活ルール・マナーを啓発する多言語対応の動画を作成



## 外国免許切替翻訳システム



# デジタル技術で教育環境を充実

施策集No  
93・96  
【新規】

## ICTを活用した生徒の見守り支援システムの導入

県立高校の生徒が安心して学べる環境を整えるため、健康状態を把握し、困ったときにSOSが発信できるシステムを整え、一人ひとりに寄り添った支援を行います。

SOS		対応済	
学号	氏名	状況	対応状況
1.2.3.4	山田 太郎	健康	対応済
1.2.3.5	田中 花子	体調不良	対応済
1.2.3.6	佐藤 健一	不登校	対応済
1.2.3.7	鈴木 美咲	健康	対応済
1.2.3.8	高橋 誠二	健康	対応済
1.2.3.9	渡辺 真由	健康	対応済
1.2.3.10	小林 大輔	健康	対応済
1.2.3.11	加藤 明日香	健康	対応済
1.2.3.12	伊藤 拓也	健康	対応済
1.2.3.13	松本 由香	健康	対応済
1.2.3.14	山崎 悠太	健康	対応済
1.2.3.15	佐々木 莉子	健康	対応済
1.2.3.16	高木 隼太	健康	対応済
1.2.3.17	藤田 結衣	健康	対応済
1.2.3.18	森田 悠斗	健康	対応済
1.2.3.19	山本 舞	健康	対応済
1.2.3.20	清水 大志	健康	対応済

管理画面



管理画面で生徒の心身の状況や登校状況を把握するとともに、生徒のSOSを察知

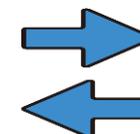
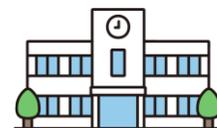
面談やケース会議を行い、生徒のSOSの背景にある要因を把握し対応を検討

複数の教職員による生徒に寄り添った適切な支援・対応

## 遠隔授業推進事業

少子化に伴う学校の小規模化が見込まれる中で、居住地域に関わらず生徒の学びを保障するため、遠隔授業を試行的に導入します。

配信学校

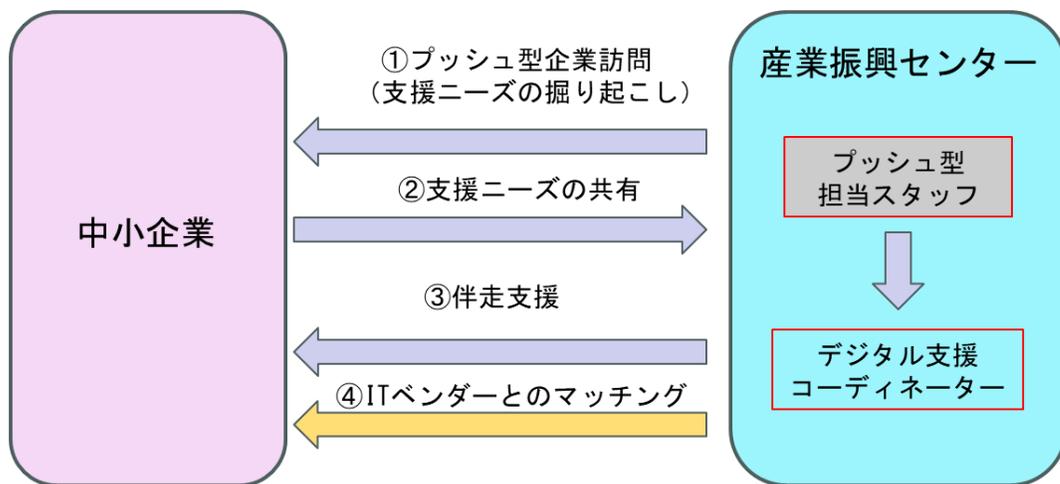


受信学校



# デジタルで県内中小企業の活性化を支援 施策集No. 126 【拡充】

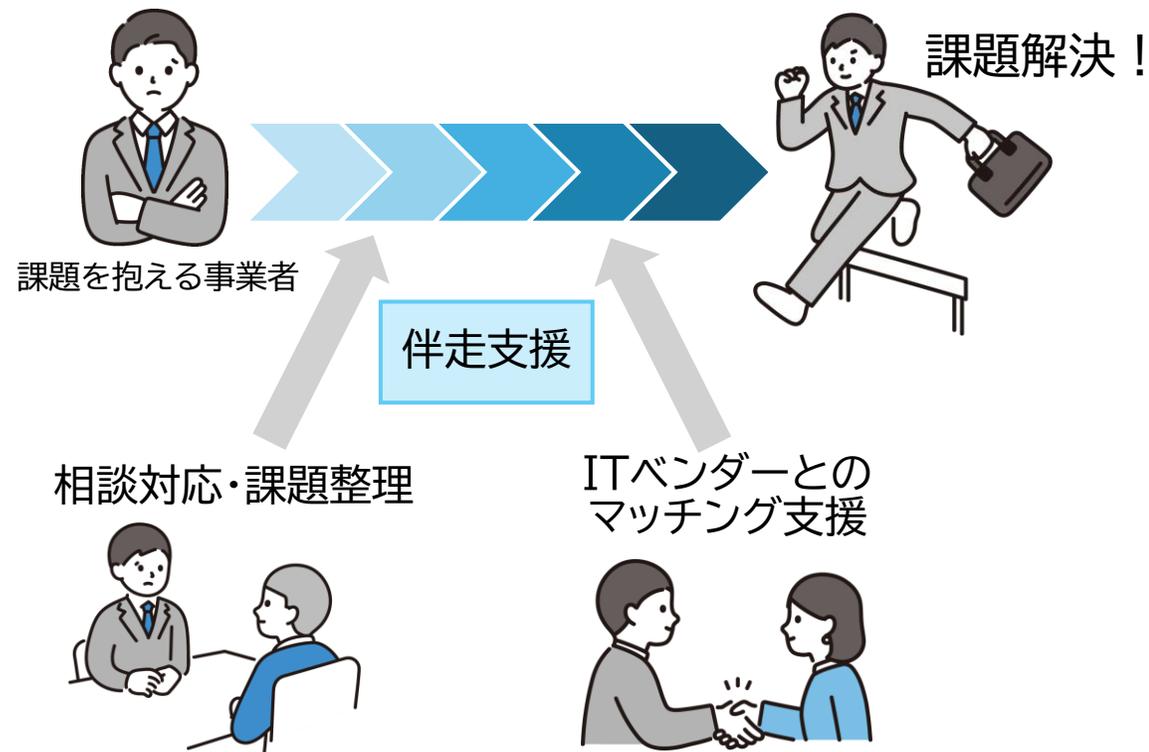
中小企業がデジタル技術を活用し、技術力や生産性を向上できるように、研修や助成、伴走支援で更なる活性化を促進します。



支援員を増員し、体制を拡充した伴走支援で、更なる中小企業の活性化を図ります。

## 【伴走支援の例】

工程管理・原価管理に課題を抱える事業者に対し、面談による課題整理から複数のITベンダーからの提案取得・選定、マッチング後の導入に向けた支援まで実施



# スマート農業で農業生産力を強化

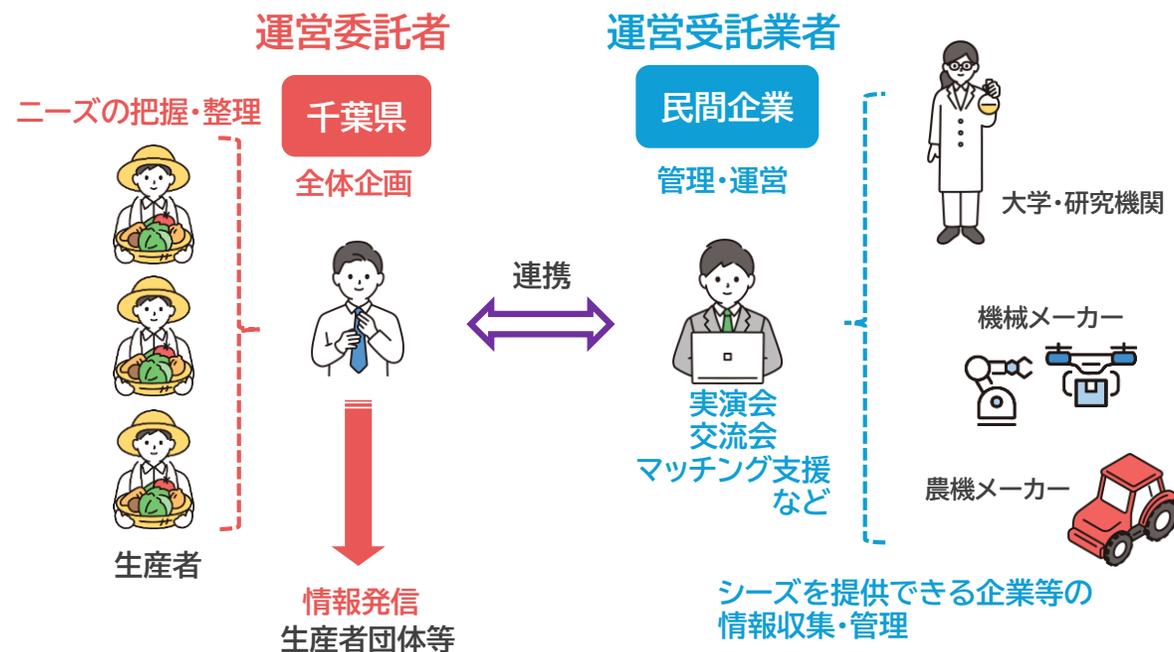
施策集No  
129・149  
【新規】

スマート農業機器の導入支援や「ちばの園芸スマート農業推進プラットフォーム」を設置し、スマート農業技術の実演会や 実用化に向けたマッチング支援を行うことで、経営規模拡大を推進し農業生産力を強化します。

スマート農業機器  
ex.肥料・農薬散布用ドローン



ちばの園芸スマート農業推進プラットフォーム

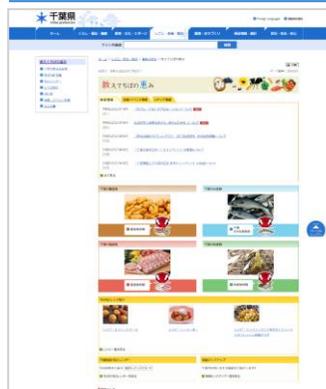


# ポータルサイトで農林水産物の魅力発信

施策集No  
152  
【新規】

既存のWEBサイト等を集約・整理した新たなポータルサイトを立ち上げ、旬やイベント等、時期に合わせた千葉県の農林水産物の魅力を発信することで、認知度向上を図ります。

## R7:複数サイトから情報発信



NEW!

## R8:1つのポータルサイトから発信

### サイト構成

- ・ **ビジュアルを全面に押し出したサイトデザイン**
- ・ ターゲットごとに整理され、**欲しい情報にアクセスしやすい動線**
- ・ **旬やイベントの時期に合わせた動きのあるサイト**

### コンテンツ

全員（総合的）

消費者向け

事業者向け

メディア向け

- ・ 千葉の地理/気候等について
- ・ 千葉の農林水産物の現状（生産量等）
- ・ 旬カレンダー
- ・ 主力商品（「千葉県の顔となる品目」や黒アヒージョなど）
- ・ 県開発オリジナル品種や旬の農林水産物
- ・ レシピ
- ・ イベント、キャンペーン情報 etc.

# キャッシュレス決済による利便性向上

施策集No  
193・194・196  
【一部新規・拡充】

県立公園の駐車場料金や地方税以外の県への支払いに対するキャッシュレス決済の導入や拡充、県立美術館の展覧会にオンラインチケットを導入する等により、利便性向上を図ります。

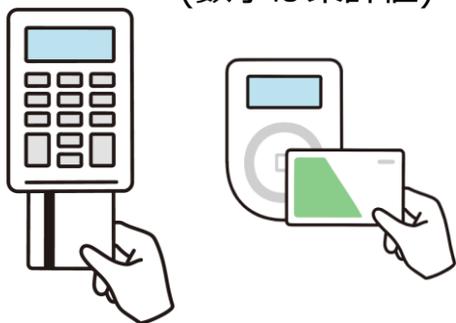
県立公園駐車場の  
キャッシュレス整備

R6 1公園 1駐車場

R7 2公園 2駐車場

**R8** 3公園 7駐車場  
(予定)

(数字は累計値)



キャッシュレス決済の拡充

地方税以外(道路使用料、行政財産使用料など)の支払に対して、二次元コード(eL-QR)納付機能を導入。

77 四角県 払込取扱票

加入者名	〇〇県出納長	口座番号	01234-5-678901	合計金額	45000 円
延滞期間	48000	納付番号	12345678901234567890	延滞金	654327 678
納付年月日	令和3年度	納付期	令和3年5月31日	延滞利率	四角県 自動車税事務所

納付書

加入者名	四角県出納長	納付番号	12345678901234567890	延滞金	000
延滞期間	654327	納付期	令和3年6月31日	延滞利率	000
合計金額	45000 円	延滞金	000	合計金額	000

領収証書

納付者氏名	ベイジー 太郎 様	納付番号	12345-67890-07
登録番号	〇〇300あ0008	登録年月日	令和3年4月1日
納付期	令和3年6月31日	納付金額	45000 円

二次元コード(eL-QR)納付機能

県立美術館  
オンラインチケット



# リモート窓口で相談がもっと便利に

施策集No  
43・206  
【拡充】

リモート窓口の設置により、不動産取得税や難病助成事務について、好きな場所からの相談を可能とし、利便性の向上を図ります。

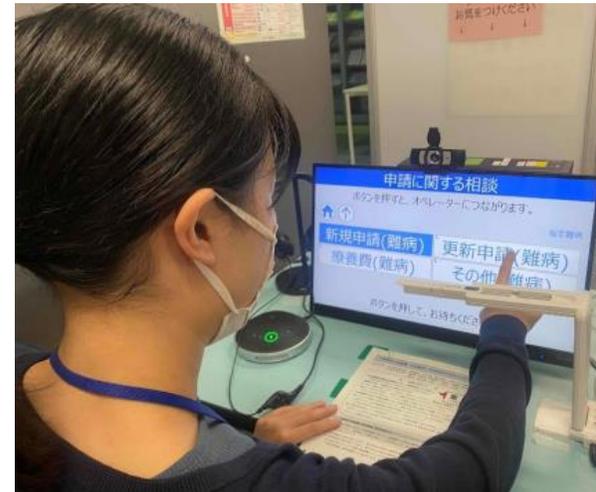
## 県税事務所リモート窓口



令和7年8月から一部の県税事務所において、不動産取得税に係る相談について、事前予約制のリモート窓口相談の実証事業を開始しました。

令和8年度は、全ての県税事務所に拡大するとともに、自動車税事務所では一部自動車税に係る相談も予定しています。

## 難病助成事務センター



難病助成事務センターでは、難病助成事務を一元的に管理するとともに、リモート窓口を設置しています。

令和8年度は、すでに実施している習志野保健所・印旛保健所管内に加えて、安房保健所管内でもリモート窓口を導入します。

# 多様で柔軟な働き方を推進

施策集No  
204・210  
【拡充】

オフィス改革等により、職員の多様で柔軟な働き方を推進し、ウェルビーイング向上や人材の獲得・流出抑制等を図ります。

## オフィス改革

固定席を見直し、フリーアドレスを導入



打合せブース・高集中スペースの充実



場所を選ばない働き方を支えるため、クラウド電話の活用も進めます。

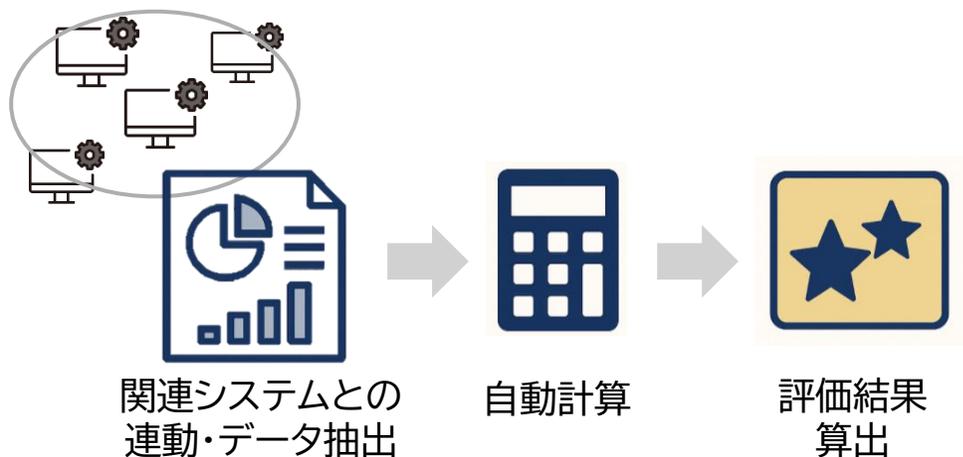


# システムで適切な調達手続の実現

施策集No  
220・224  
【拡充】

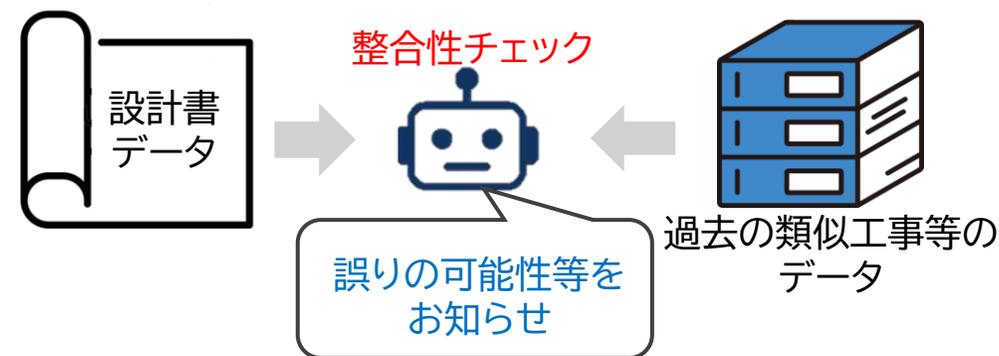
デジタル技術を活用して、入札事務や設計書作成を効率化し、道路や河川等の整備・維持管理を適切に実施します。

## 総合評価審査業務支援システム作成



システムに入力された工事成績点等のデータと連動し、評価項目の評価結果を自動算出

## 設計図書整合性チェックシステムの導入



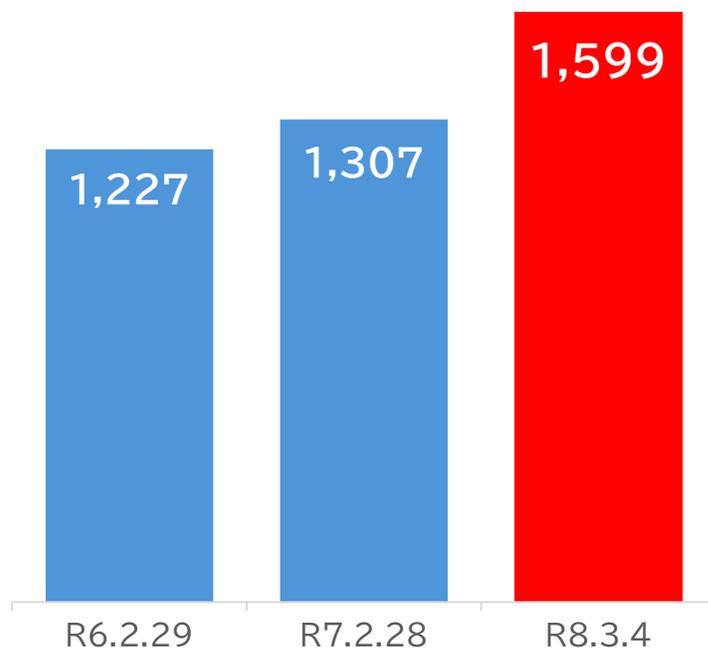
土木工事約2,000件のうち、小規模な補修等を除いた工事にシステムを活用し、チェックを効率化

# オープンデータで地域を便利に

施策集No  
253・255  
【拡充】

令和8年3月にオープンデータ専用の「千葉県オープンデータサイト」を公開しました。  
オープンデータが、地域課題の解決など幅広い活用を推進します。

## オープンデータ公開件数



千葉県オープンデータサイト



## 違法・有害・偽・誤情報対策

SNS上の違法・有害・偽・誤情報への対策として、情報の真偽を確認することが重要です。

特に行政機関や公的機関が発信する公式情報を参照し、信頼できるソースを確認してください。

また、不確かな情報を拡散しないなど、利用者自身の慎重な行動が被害防止につながります。

# 市町村DXの支援

施策集No  
248・249  
【拡充】

市町村DXを支援することにより、身近な行政サービスの利便性向上を推進します。

- ・デジタル専門人材を県職員として採用し、「自治体DXアクセラレータ」として派遣
- ・民間のデジタル専門人材の知見を活用

また、デジタルスキル向上に資する研修を県と市町村で共同調達し、市町村の費用負担を軽減しながらDX人材の育成を推進します。

